

離島フォーラム久米島（10月12日）

参加者（17名 男2 女15）

○講師 医療者の立場から 那覇市立病院 放射線科部長 足立 源樹氏
『がんの放射線治』

○講師 医療者の立場から 久米島病院 副院長 看護師長 津覇勝代氏
外来救急室長 折戸雅恵氏
訪問看護師 金元 愛氏

○講師 患者・家族の立場から NPOパンキャンジャパン沖縄支部
沖縄赤十字病院がん専門看護師 島袋百代氏

【アンケートまとめ】

○参加者の状況について

1、あなたの事を教えて下さい

◇年齢 20代（） 30代（1） 40代（0） 50代（1） 60代（4） 70代以上（1）

◇性別 男（1） 女（5）

◇家族構成 1人（2） 2人（1） 3人（0） 4人（1） 5人以上（1）

◇参加者住まい ・儀間（1） ・仲泊（2） ・謝名堂（1） ・比嘉（2） ・千葉県在住（1）

※ 参加者が17人と、これまでの久米島でのフォーラム中、最も少ない人数であり、30代（1）と若い方の参加も少ない。（次年度の本会の課題である。）

（地元の方によると、3連休の為本島に出向いている方が多い）

アンケート回収出来たのが7人と参加者の半数以下であった。

※ 家族構成で 4人又は5人以上の家族構成があるのは、離島ではかなり貴重。

2、今回の講演会を何で知りましたか？

・チラシ（5） ・新聞（0） ・テレビ（0） ・ラジオ（0） ・誘われた（3） ・病院（） ・有線放送（）

※ 重複した回答があったと思われる

3、あなたの身近に、がんの治療をされた方がいらっしゃいますか？はい（5） いいえ（1）

◇どのような立場や繋がりのある方ですか？

・本人（1）・妻（1）・夫（1）・身内（3）親戚（0）・友人（0）・知人（2）・同僚（1）

◇あなたの周りでがんになり患した方を何人くらい知っていますか？

・1人（1）・2人（1）・3人（0）・4人（1） 5人以上（5）

◇がんの種類は何でしたか？

・乳がん（4） ・肺がん（2）・大腸がん（3）・甲状腺がん（ ） ・すい臓がん（1）
・食道がん（1）・腎臓がん（0） ・子宮頸がん（0） ・子宮体がん（0）・舌がん（0）
・血液がん（0）・前立腺がん（1） ・胃がん（6） ・咽頭がん（2）・悪性リンパ腫（0）
・肝臓がん（1）・頭部腫瘍（1）・その他（0）

※アンケート集約が少なかつたにも関わらず、乳がん、大腸がんの罹患者数の多さが目につく。

4、あなたの身近の方ががん罹患を言われたとき、困ったことがありましたか？ はい（4） いいえ（0）

◇困った状況の中で、どのような情報や支援が必要だと思われましたか？

- ・支援する立場よりも自分ががんだと言われたときに、どのように言われた方が良いのか考えた。
- ・声のかけ方について
- ・どのように声をかけて良いか迷う。頑張ると言うのは言い難い。
- ・背骨に転移がありステージ4と宣言された。しかし OPE後にステージ1だと言われ、背骨については骨のほくろとの説明だった。治療が必要かどうか専門の先生に繋いで欲しかったが、分からないと言われた。

※下線を引いた部分については、患者や家族としていたたまれない 思いである。おそらくステージ4と言われた時の不安に加え、手術代、入院費と経済的負担も大きかったと思うし、第三者的に明らかに

医療ミスなのではないかと考えられる。その後のフォローもなされていないようなのは単に医療ミスだけでは片づけられない問題である。（患者会には時として、このように医療者に言えない辛さが寄せられることがある。）



5、あなたや家族がもしがんになったら、心配になることの優先順位2, 3点お答え下さい。

- ・看護について。 介護をどのようにするか。
- ・声掛けはどのようなことが必要か。
- ・食事について
- ・本人への寄り添い方をどのようにした方が良いのか心配（1）
- ・将来の計画 ・経済的負担（3） ・予後をどうするか。
- ・離島であるために、医療状況が悪い。
- ・精神的なケアをどのように受けられるか。

※久米島病院のスタッフの報告で、緩和ケアや在宅医療の改善等がお話されたが、地元の方々が地元の病院を十分に利用出来るるようになるためには、地域連携室の情報をもっと具体的に広報する必要があるのではないだろうか？

6、あなたはがん検診を受けたことがありますか？ はい（5） いいえ（1）

◇なんの検診ですか？

- ・乳がん（4） ・子宮がん（4） ・大腸がん（4） ・胃がん（0） ・甲状腺がん（0）
- ・食道がん（0） ・肺がん（0） ・前立せんがん（3） ・その他、人間ドック（1）

◇受けておきたい、がん検診はありますか？

- ・乳がん（1） ・大腸がん（0） ・胃がん（3） ・子宮がん（1） すい臓がん（2）
- ・前立腺がん（0） ・肺がん（1） ・その他、総合的に（1）

◇どのような方法でがん検診が受けられると便利ですか？受けやすいと思いますか？

- ・地元久米島の病院で（1）
- ・マンモグラフィー（1） ・MRI（1） ・費用補助（0）
- ・レントゲン（0） ・検査費用が安い（2） ・血液検査（2） ・苦痛の少ない検査（1）
- ・人間ドック（1） ・地元での充実した検診（1） ・検診期間を設けず、いつでも受けられる（1）

※医療機関の多忙さとの兼ね合いも出てくるが、地元での検診希望もあるので、地元医療機関で対応できる方法をお願いしたいところである。

7、あなたがストレスを感じた時、辛くなる部位や症状があれば教えてください。

- ・胃が痛む（2） ・喉がつかえる（0） 頭痛がする（0） お腹が緩む（0） ・眩暈がする（0）
- ・睡眠がとれない（0） ・食欲不振（0） ・空咳が出る（0） ・動悸がする（0）
- ・冷や汗をかく（1） ・その他、むしゃくしゃする（1） 憂鬱になる（1） ・特になし（1）

8、健康意識についてお聞かせください

◇ご自身の健康について、習慣的に取り組まれますことがありますか？ ・はい（5） ・いいえ（0）

◇どのようなことに取り組まれていますか？

- ・食事（4） ・運動、ジョギング、体力づくり(3)
- ・検診（0） ・ウォーキング（1）
- ・音楽を聴く（1） ・十分な睡眠（0）
- ・添加物を減らす（0）



※健康意識で検診を受けるが（0）になっている。当日の参加者が少な状況ではあるが、行政、医療機関で具体的な意識調査や実態を調べる必要があるのではないのでしょうか？

◇ご自身の健康のために、「今」取り組んでみたいことは何ですか？

- ・運動、ウォーキング（6） ・食生活（4） ・筋力維持のための体操継続（0） ・ヨガ（0） ・減量（0） ・笑う（0）

◇ご家族や大切な人に「今」健康について気を使ってほしいことは何ですか？

- ・生活習慣（0） ・食生活（1） ・肥満対策（1） ・運動（1） ・特定検診受診（1）
- ・酒量の加減（2） ・睡眠（0） ・内に籠りすぎる（0） ・負の事象に囚われすぎないこと（0）

10、心の辛さがコントロール出来ないと、身体の治療にも影響することをご存知ですか？

- ・はい（6） ・いいえ（0） ・回答なし（0）

◇がんになったことで、適応障害・鬱などの心の病を併発することがあるのをご存知ですか？

- ・はい（6） ・いいえ（0） ・回答なし（1）

◇がんになったことで生じた心の症状に緩和ケアを受けることができるのをご存知ですか？

- ・はい（4） ・いいえ（2） ・回答なし（1）

◇ご家族も心のつらさが出た時に、身体に不調が生じることがあるのをご存知ですか？

- ・はい（6） ・いいえ（0） ・回答なし（1）

◇がんになった時、心の健康を保つために必要なこと、できることは何だと思えますか？

- ・話せる場所、人との繋がり（1） ・周囲や身内の気持ちや家族との関わり（2）
- ・楽しさ、前向きに生きる目標を作る（2） ・同じ仲間同士で正しい情報を共有する（1）

11、自身や家族が病気になった時、病院や行政支援以外に、患者会や医療者が連携して支援に取り組む包括的なサロン（家族や友達のように相談でき、協力して貰える）施設があったら利用したいですか？

- ・はい（6） ・いいえ（0） ・どちらとも言えない（0） ・回答なし（1）

※設問10の◇4とも関連するが、患者会、医療者連携の包括的支援センターの早期の設立を希望したい。

12、本日の講演についてご意見をお聞かせください。

- ・良かったとても勉強になりました。
- ・本島の病院と久米島病院の連携で治療が出来ることを聞き、とても安心しました。
- ・素晴らしい講演でした。次回からは知り合いを誘いたいと思います。

13、がん患者会連合会へのご要望、ご意見などありましたら、お聞かせ下さい。

- ・このような機会があると、普段あまり考えないがんについて考えることもあるし、是非継続して欲しい。



がんフォーラムin八重山アンケート集約 (参加者90人 アンケート回収27人)

1、あなたのことを教えてください。カッコ内にチェックして下さい。

◇年齢 ・20歳代 () ・30歳代 (1) ・40歳代 (3) ・50歳代 (6)
・60歳代 (5) ・70歳以上 (13)

◇性別 男 (9) ・女 (15)

◇現在、どちらにお住まいですか？

・石垣市石垣 (3) ・真栄里 (1) ・大浜 (2) ・新川 (2) ・大川 (7) ・平得 (1)
・登野城 (6) ・真栄里 (1) ・浜崎長 (1) ・名蔵 (1)

◇家族構成、あなたを入れて何人で暮らしていますか？

・1人暮らし (4) ・2人暮らし (10) ・3人暮らし (4) ・4人暮らし (1) ・5人以上 (4)

※石垣市内の方だけの参加者になっているが、石垣市外の方の参加も出来るような方法を考える必要あり。
・今年度も若い方の参加が少なく、若い方が参加しにくい状況があるのか？高齢者の方が人口比率として多いのか、見極めの必要あり。いずれの離島フォーラムでも1人又は2人暮らしの方が多く石垣でも参加人数の(52%)になるが、5人以上のご家族が(14,8%)あるのは少し心強い。

2、今日の講演会を何で知りましたか？カッコ内に印をつけて下さい。

・チラシ (5) ・新聞 (9) ・テレビ () ・ラジオ () ・誘われた (13) ・町内有線放送 (1)
・SNS (1)

※初めてSNSでの情報共有の回答あり。新聞の広報に加え、誘われての参加者(48%) は西垣さんの個人的広報活動に負うところが大きいのではないかと思う。

3、あなたの身近にがんの治療をされた方がいらっしゃいますか？

・はい (21) ・いいえ (4) 無回答 (2)

◇あなたの周りでガンに罹患された方を何人くらい知っていますか？

・1人 (2) 2人以上 (1) ・3人以上 (6) ・5人以上 (3)
・10人以上 (4) ・20人以上 (3)

◇がんの種類は何でしたか？

・胃がん (8) ・すい臓がん (3) 血液がん (2) 子宮がん (6)
・甲状腺がん (2) ・肉腫 (1) ・乳がん (9) ・皮膚がん (1)
・大腸がん (9) ・膀胱がん (1) ・前立腺がん (4)
・胆のうがん (1) ・肝臓がん (4) ・肺がん (6) ・喉頭がん (1) ・腎臓がん (1)
・食道がん (1) ・脳腫瘍 (1) ・その他(成人T細胞白血病) (2)

※身近な方の罹患(20人以上)という数字には驚きがあるが、3人以上の合計(16)は参加者の(59,7%)を占め、2人に1人が罹患するという現在の実態が見えて来るのではないだろうか。
又、大腸がん(9) 乳がん(9)の数字も本県の実態が現れているように思う。

4、3ではいと答えた方、その時に困った事がありましたか？・はい（15）・いいえ（5）・無回答（8）

◇困った状況の中で、どのような情報や支援が必要だと思いましたか？

- ・仕事や経時的負担についての相談支援窓口があれば良いのと思った（3）
- ・心情を話せる人がいたら良いと思いました。
- ・病気についての具体的な事が分からない。（情報が少なかった。）
- ・経済的支援と公的補助の情報を知らなかった。
- ・励ましや応援の仕方について共有できる情報が無い。
- ・ヘルパーさんや訪問看護さんに助けて貰いました。
- ・地域連携室の方に相談に乗って貰い心配せずに済んだ。
- ・良い病院の選択、金銭的なことについてどこに相談して良いかわからなかった。
- ・治療する病院を探すことに苦労した。
- ・具体的に薬や費用の件等で、相談できるところが欲しかった。
- ・石垣島は離島の為、本島に行くのに治療費以外にも経費がかかる。
- ・病院の情報をもっと細かく教えて欲しいと思った。 ・特になし（2）

※下線を引いた感想には、行政や医療機関の情報を利用できた方の、良いところが見られ幾分ほっとする。反面、多くの方は情報の少なさに大変なご苦労があったと推察できる。本人、身内が罹患した時、安心して相談できる場所についてや、有益な情報をきちんと提供する事が離島在住でも安心して生活できる基盤になるものと考え。

5、あなたや家族がもしがんになったら、心配になることを優先順位2～3点を記して下さい。

- ・経済面や残された家族、子供に対しての負担。（3）
- ・医師の情報が欲しい。（2）
- ・完治できるのか、転移は無いのか、余命について心配する。（2）
- ・治療費や交通費、滞在費などの経済負担が気になる。（1 2）
- ・自分に合う病院の選択
- ・自分自身の心身のケア
- ・自分は罹患しても良いと思うが、家族が病気になると心配。
- ・治療は受けないし、自然に任せる。
- ・葬式費用が気になる。 ・介護の負担。
- ・離島八重山では手術を受ける病院が無い（医療機関の充実を望む。）
- ・治療についてどの程度保険適用されるのか分からない。
- ・罹患しても仕事が続けられるのか心配。
- ・病気の事実を前向きに受け止められるか？自分のメンタルが心配。

※離島支援費が向上してきたとは言え、治療費、交通費等の経済的不安が変わらず多数を占める。実際に本島まで来て治療するための費用として十分な支援にはなっていないことも含め、交通費補助がなされてきたとは言え、その情報が多くの方に行き届いていない(?)事も考えられるが、申請の煩わしさ等も加わっているのかを知るために設問の工夫必要。

6、あなたはがん検診を受けたことがありますか？ ・はい(21) ・いいえ(4) ・無回答(2)

◇なんの検診ですか？

・乳がん(14) ・子宮がん(12) ・大腸がん(15) 前立腺がん() ・胃がん(4)

◇受けておきたいがん検診はありますか？

・乳がん(7) ・子宮がん(6) ・大腸がん(13) 前立腺がん() ・胃癌(18)

◇どのように検診が受けられると便利ですか？ 又受けやすいと思いますか？

- ・日、祝日しか休めない人の為の検診日を設けて欲しい。
- ・40歳以上の検診を義務化する。
- ・検診の情報をもっと啓蒙をしてほしい。 ・福祉センターでの検診(通しやすい場所)
- ・定期的にすべての検診が受けられる。 ・内視鏡検診

※大腸がん、乳がん、子宮がんの受診が増加していると同時に、受たい検診にもその3項目が増えており、県内のがん罹患率の情報を意識する方が増えていることが課が得る。また胃がんの検診希望は、設問3の身近な方のがん罹患で胃がんが数的に多いことにも起因しているのではないかと推測する。

7、あなたがストレスを感じた時に、辛くなる部位や症状があれば 教えてください。

- ・胃が痛む(10) ・喉がつかえる(3) ・頭痛がする(6) ・お腹が緩む(2)
- ・冷や汗をかく(2) ・めまい() ・血圧上昇(1) ・便秘(1) ・ストレス無し(2)

※胃が痛むと答えた方が圧倒的に多いが、ストレスなしの回答も少なからぬ驚きがある。

この設問は必要だったのか、考えるところである。

8、健康意識についてお聞かせください。

◇ご自身の健康につて、習慣的に取り組まれていることがありますか？ ・はい(15) ・いいえ(8)

・肥満対策(1) ・運動(11) ・家庭菜園(1) ・食事に気を付ける(1) ・サプリメント活用(1)

◇ご自身の健康のために、今取り組んでいることは何ですか？ 又取り組んでみたいことは何ですか？

2点程度上げて下さい。

- ・肥満対策(1) ・運動(10) ・検診を受ける(1) ・感謝の気持ち(1) ・筋トレ(1)
- ・音楽(1) ・十分な睡眠(1) ・食事(1) ・サークル活動(1)

◇大切な人に気をつけて欲しい事はどんな事ですか？

- ・食事に気を付ける(4) ・高血圧の対策(1) ・酒をやめて欲しい(2)

- ・肥満対策（2）・運動で身体を動かす（2）・良質な睡眠（1）・禁煙（1）

※ご自身や、家族（身内）に対する健康意識は全体的に高くなってきたが、実際の取り組みとしてはまだ十分でないように見受けられる。・いいえ（29, 6%）・検診について（僅か0, 37%に留まる）

9、心の辛さがコントロールできないと、身体の治療にも影響することをご存知ですか？

- ・はい（16）・いいえ（0）・無回答（11）

◇がんになったことで、適応障害、うつなどの心の病を併発することがあるのをごぞんじですか？

- ・はい（16）・いいえ（0）・無回答（11）

◇がんになったことで生じた心身の症状に、緩和ケアを受けることが出来るのをご存知ですか？

- ・はい（10）・いいえ（6）・無回答（11）

◇ご家族も心の辛さが出ることもあり、その時身体に不調を生じることがあるのをごぞんじですか？

- ・はい（16）・いいえ（ ）・無回答（11）

◇がんになった時、心の健康を保つために必要な事やできる事で思いつくのはどんな事ですか？

- ・相手に、又は自分にも寄り添う事。
- ・心の内を語れる家族友人の存在があれば有難い。
- ・ホスピスの存在。

※緩和ケアに繋がる設問として設定したが、上記どの項目でも回答なし（11）があり、設問の意味が解り難いのか、このような情報が浸透していないのか？判断しかねる。設問の検討見直しの必要あり

10、自身や家族が病気になった時に、病院や行政支援以外に患者会や医療者が連携して取り組む

包括的なサロン（家族や友達のように相談や協力ができる）場所や施設があったら利用したいですか？

- ・はい（16）・いいえ（ ）・分からない（1） 無回答（10）

※包括的なサロン設置の要望は設問4の・心情を話せる人がいたら良い。

- ・心情を話せる人がいたら良い等との回答とも重なり、是非早急の設置が望まれる。

11、今日の講演会の感想等をお聞かせ下さい。

- ・日本一幸せな石垣市と言っているなら、渡航費、病院充実に向けて行政がもっと考えるべき！！
- ・西垣みゆきさんのお話を聞きにまいりました。「大丈夫？」という声かけがいかに大事か気づかせて頂きました。勇気をもって誘って下さったことに感謝致します。
- ・吉見先生は少し重い内容だとおっしゃいましたが、闘病の具体的な内容もうかがえて本当に良かったです。そういうお話が聞きたかったのです。
- ・患者の立場、医療者の立場からのお話し、それぞれ分かり易くて考えさせられ、勉強になりました。
- ・離島がんフォーラムに参加して大変良かったと思います。
話を聞く中で、八重山の医療機関（制度）が遅れていることがよくわかりました。
- ・安心できる医療機関の確立が早急に必要だと思います。

- ・ どのお話も、私たちに必要な最高の内容で勉強になりました。
- ・ 西垣さんの患者の立場から、特に経済的な面で生の声が聴けたのが良かった。
- ・ みゆきさんの元気パワーを貰いました。

12、がん患者会連合会へのご要望、ご意見などありましたら、お聞かせ下さい。

- ・ 現実にかん患者が持っている悩みを具体的に聞くことが出来て良かった。
- ・ 離島に住み続け、人生を全うするために、市は考えるべきです。
観光、自衛隊より、まず住民の命を守るべきです。税金は市民の為に使って欲しいです。
- ・ 定期的に開催して欲しいと思います。
- ・ 私を含め、誰もいつか「がん」になることがあるでしょう。
その時は相談したいと思いました。
- ・ 患者の立場の方を講師に招いて頂いて、良かったです。有難うございました。



がんフォーラム in うるま市アンケート集約 (参加者13人 アンケート回収1

1人)

1、あなたのことを教えて下さい。カッコ内にチェックして下さい。

◇年齢 ・ 20歳代 () ・ 30歳代 (4) ・ 40歳代 (2) ・ 50歳代 ()
・ 60歳代 (1) ・ 70歳以上 (5)

◇性別 男 (3) ・ 女 (6)

◇現在、どちらにお住まいですか？

・ 東京都 (1) ・ 嘉手納町 (2) ・ うるま市 (4) ・ 沖縄市 (2)

◇家族構成、あなたを入れて何人で暮らしていますか？

・ 1人暮らし () ・ 2人暮らし (5) ・ 3人暮らし (1) ・ 4人暮らし (2) ・ 5人以上 (2)



2、今日の講演会を何で知りましたか？カッコ内に印をつけて下さい。

・ チラシ (2) ・ 新聞 (9) ・ ラジオ (0)
・ 誘われた (7) ・ 町内有線放送 (1)
・ SNS、facebook (1)

※初めてfacebookでの情報共有の回答あり。

新聞の広報に加え、誘われての参加者が半数以上を占めたが、アンケートにもあったようにもっと多くの方に参加して貰えるように広報の工夫が必要。

3、あなたの身近にがんの治療をされた方がいらっしゃるし

ゃいますか？

・ はい (10) ・ いいえ (1) 無回答 ()

◇どのような立場の方に当たりますか？

・ 本人 (2) ・ 夫 (5) ・ 妻 () ・ 父 (2) ・ 母 (2) ・ 兄弟、姉妹 (4) 祖父 (2) ・ 祖母 (1)

※この地域でも参加者13人中、がん罹患経験者を身近な方に持つ人が19人(58%)と「がん」が身近なものだとの実態が明らかだし、それに対応できる知識、意識を身に付けられる場が必要だと考える。

◇あなたの周りでガンに罹患された方を何人くらい知っていますか？

・ 1人 () 2人以上 (2) ・ 3人以上 (3) ・ 5人以上 (5) ・ 10人以上 (1)

◇がんの種類は何でしたか？

・ 胃がん (7) ・ すい臓がん () 血液がん () 子宮がん (5) ・ 甲状腺がん () ・ 肉腫 ()
・ 乳がん (3) ・ 皮膚がん () ・ 大腸がん (3) ・ 膀胱がん () ・ 前立腺がん (2)

- ・胆のうがん (1) ・ 肝臓がん () ・ 肺がん (2) ・ 喉頭がん (2) ・ 腎臓がん ()
- ・ 食道がん (2) ・ 脳腫瘍 () ・ その他 (成人T細胞白血病) () ・ 悪性リンパ腫 (2)
- ※身近な方の罹患が3人以上の合計 (10) は参加者の (90 , 1%) を占め、参加者数からみるとほとんどの方が身近な方の罹患を体験していて、参加意識に繋がっている (?) のかと思う。

4、3ではいと答えた方、その時に困った事がありましたか？ ・ はい (5) ・ いいえ (1) ・ 無回答 (4)

◇困った状況の中で、どのような情報や支援が必要だと思いましたか？

- ・ 周囲の理解 ・ 頻尿
- ・ 情報がバラバラで確かな情報を得にくい (2)
- ・ 近くに専門病院が無い。
- ・ 医療費、家族への支援情報、地域でのケア
- ・ 県外在住、在宅医がどこにいるのか、早急に知りたかった。
- ・ 病院が土・日・祝日の場合、退院支援室、地域連携室も休みで情報が得られなかった。

5、あなたや家族がもしがんになったら、心配になることを優先順位2～3点を記して下さい。

- ・ 支援体制の構築が出来ているのか？きちんと利用者にわかるようにして欲しい。
- ・ 残された家族、子供に対しての医療費負担及び経済的負担。(6)
- ・ 子育て、

治療方法、自分に合う病院の選択

- ・ 罹患しても仕事が続けられるのか心配。

6、あなたはがん検診を受けたことがあります

か？ ・ はい (8) ・ いいえ (3)

◇なんの検診ですか？

- ・ 乳がん (3) ・ 子宮がん (4) ・ 大腸がん (1)
- ・ 前立腺がん (1) ・ 胃がん (2)
- ・ 大腸がん (1)

◇受けておきたいがん検診はありますか？

- ・ 乳がん (5) ・ 子宮がん (4)
- ・ 大腸がん (4) 前立腺がん (1)
- ・ 胃癌 (5) ・ 脳腫瘍 (2)
- ・ 甲状腺がん (1) ・ 肺がん (1) ・ 咽頭がん (1)

◇どのように検診が受けられると便利ですか？ 又受けやすいと思いますか？

- ・ 血液でがんが見つかる聞いたことがあるが、そうすると気軽に検診が受けられると思う。
- ・ 市町村からの集団検診にPET検査CTがある。



- ・ 日、祝日しか休めない人の為に夜間、休日の検診日を設けて欲しい。

7、あなたがストレスを感じた時に、辛くなる部位や症状があれば教えてください。

- ・ 胃が痛む (4) ・ 喉がつかえる (2) ・ 頭痛がする (3) ・ お腹が緩む (3) ・ めまい (5)
- ・ 冷や汗をかく (1) ・ 血圧上昇 (1) ・ 便秘 (1) ・ イライラする (1) ・ 特になし (1)

※胃が痛む、めまいなどが多いが複数回答の為、かなり重なりが見られた。この設問は必要だったのか、考えるところである。

8、健康意識についてお聞かせください。

- ◇ご自身の健康につて、習慣的に取り組まれていることがありますか？ ・ はい (7) ・ いいえ (2)
- ◇ご自身の健康のために、今取り組んでいることは何ですか？又取り組んでみたいことは何ですか？
2点程度上げて下さい。

- ・ 肥満対策 () ・ 運動、ウォーキング (4) ・ 禁煙 (1) ・ ストレッチ (1) ・ 笑顔 (1)
- ・ 水中ウォーキング (1) ・ ストレス解消 (具体的内容なし... 1)

- ◇健康についてご自身が気を付けたい事は何か？

- ・ ダイエット (1) ・ 食事に気を付ける (5) ・ 関節炎の治療 (1) 高血圧の予防 (1)
- ・ 睡眠 (1) ・ 休憩 (1)

- ◇大切な人に気をつけて欲しい事はどんな事ですか？

- ・ 食事に気を付ける (1) ・ 高血圧の対策 () ・ ストレスを貯めない (1) ・ 肥満対策 ()
- ・ 運動で身体を動かす (3) ・ 良質な睡眠 (1) ・ 禁煙 (1)

※ご自身や、家族 (身内) に対する健康意識で食事に関しての気配りが見られ、実際の取り組みとしても受診率が (61、5%) だが、がんに対して関心がある方の参加者数だと考えると、受診率はもっと低いかも知れない。

9、心の辛さがコントロールできないと、身体の治療にも影響することをご存知ですか？

- ・ はい (6) ・ いいえ (1) ・ 無回答 (1)

- ◇がんになったことで、適応障害、うつなどの心の病を併発することがあるのをごぞんじですか？

- ・ はい (7) ・ いいえ (1) ・ 無回答 ()

- ◇がんになったことで生じた心身の症状に、緩和ケアを受けることが出来るのをご存知ですか？

- ・ はい (6) ・ いいえ (1) ・ 無回答 ()

- ◇ご家族も心の辛さが出ることがあり、その時身体に不調を生じることがあるのをごぞんじですか？

- ・ はい (5) ・ いいえ (2) ・ 無回答 (4)

- ◇がんになった時、心の健康を保つために必要な事やできる事で思いつくのはどんな事ですか？

- ・ 地域におけるがんケア
- ・ ケアサロンの設置

- ・ 家の名 k での会話を増やす。
- ・ 趣味を生かした時間を作る。
- ・ 家族で旅行をする。

※緩和ケアに繋がる設問として設定したが、上記どの項目でも回答なし(4)があり、設問の意味が解り難いのか、このような情報が浸透していないのか?判断しかねる。設問の見直しの必要あり

10、自身や家族が病気になった時に、病院や行政支援以外に患者会や医療者が連携して取り組む

包括的なサロン(家族や友達のように相談や協力ができる)場所や施設があったら利用したいですか?

- ・ はい(6)・ いいえ(1)・ 分からない(1) 無回答(5)

※包括的なサロン設置の要望は設利用したい(54,5%)等や家族への支援情報、地域でのケアなどの回答とも重なり、早急の設置が望まれる。又その工法が必要である。

11、今日の講演会の感想等をお聞かせ下さい。

- ・ 検診を受けてがんにならないように気を付けたいと改めて思いました。
- ・ とても有意義な講演でした。
- ・ お金と病気の関係、経済的な負担について感げました。
- ・ がんに罹患したが、それぞれに元気で頑張っている事に感動しています。罹患しても自分自身が元気に振舞えることが大事である。趣味をいっぱい持つこと、旅することで、免疫力を高めることが出来る。
- ・ 第1部のがんと私は、当事者の話として、とても良かったです。
- ・ 第2部はパネルが多く、字が小さすぎて特にグラフは見えにくかった。
- ・ 豊見山先生の時は、自我大きくはっきりしていて大変良かったです。
- ・ 当事者の方が積極的に自分の身体の事(医療レベル)を知り、がんの社会状況、制度を学び、発信されているのは素晴らしいと思いました。
- ・ 両立支援促進員としてがんになっても働ける、働いて貰えると環境づくりの支援者として、力強いサポーターだと思いました。
- ・ 親が病気になったとき、教育の場で子供を支えて下さるのは頼りになります。

12、がん患者会連合会へのご要望、ご意見などありましたら、お聞かせ下さい。

- ・ もっともっと人的に(参加の方)増えて欲しい
- ・ 大変勉強になりました。

